

引値保証取引等への対応

平成 15 年 3 月 18 日
金 融 庁

今般、一部証券会社において、いわゆる引値保証取引等に関し、証券取引法に違反する作為的な相場を形成する行為があったことにかんがみ、当庁としては、引値保証取引等に関し、発注者、受託証券会社、取引所等において、以下の対応をとるよう要請する。

(注)引値保証取引とは、予め、発注者が証券会社との間で、引値(終値)で売買を行うことを契約し、取引時間終了後に市場外で約定する取引をいう。

同取引に伴う証券会社のヘッジ取引については、自らの利益を図るインセンティブ(例えば、機関投資家が証券会社から引値で株式を買い取る場合に、ヘッジ取引と称して取引終了時にかけて買い上げれば、引値と取引時間中の平均買付け単価との差額分が証券会社の利益となる。反対に、機関投資家から証券会社が引値で株式を買い取る場合に、ヘッジ取引と称して取引終了時にかけて売り崩せば、引値と取引時間中の平均売付け単価との差額分が証券会社の利益となる)が生じ、相場操縦的行為につながるリスクがある。

発注者による対応

投資家に対する受託者責任を全うする観点から、投資信託協会、投資顧問業協会、信託協会に対し、機関投資家の引値保証取引等の発注に関する適切な社内ルールの整備を含めた自主ルールの制定等を行うよう要請する。

(1)引値保証取引等の発注に係る社内ルールの整備

引値保証取引等に関し、適切な発注が行われるよう、引値保証取引等を行うための基準、手続の明確化、受託証券会社による執行に関する基本的な考え方の確認、受託証券会社に対する適切な指図、受託証券会社のヘッジ取引の的確なモニタリング、マーケットインパクトコスト(無理なヘッジ取引が行われたことにより売買価格が結果的にコスト高となっていないか)等も勘案した取引コストの適切な把握・管理、に関する社内ルールを整備する。

(2)発注証券会社の選定基準に係る社内ルールの整備

取引コストの最小化を図るよう、発注証券会社の選定に当たっては、売買手数料のみならず、マーケットインパクトコスト等を十分に勘案して行うよう、社内ルールを整備する。

(3)引値保証取引等のあり方の見直し

投資信託協会において、引値保証取引等の必要性を含め、引値保証取引等のあり方について引き続き検討する。

また、生命保険協会、損害保険協会に対しても、上記各協会における自主ルールについて、会員会社に対し周知徹底するよう要請する。

証券会社における対応

取引の公正性の確保を図るとの観点から、日本証券業協会に対し、証券会社の引値保証取引等の受託、ヘッジ取引の執行、監視体制に係る適切な社内ルールの整備に関する自主ルールの策定を行うよう要請する。

(1)引値保証取引等の受託に係る社内ルールの整備

引値保証取引等の受託に際し、顧客に対し、ヘッジ取引の執行に係る基本的な考え方等の説明を義務づける社内ルールを整備する。

(2)引値保証取引等のヘッジ取引の執行に係る社内ルールの整備

引値保証取引等のヘッジ取引の執行に関し、執行の基本的な考え方、個別銘柄の流動性を考慮した執行方法、大引け前の取引に係る執行方法、ヘッジ取引の特別の勘定における管理、に関する社内ルールを整備する。

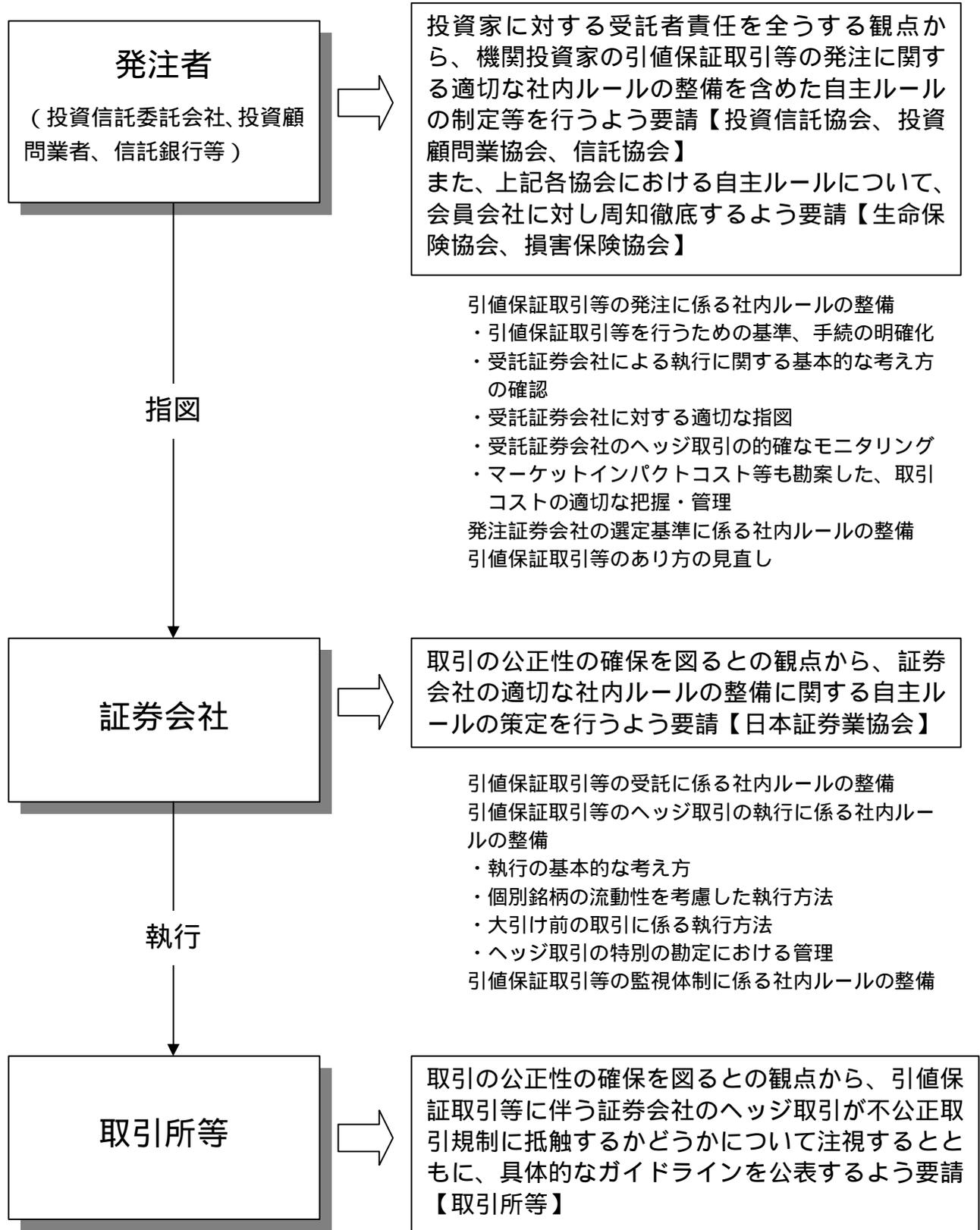
(3)引値保証取引等の監視体制に係る社内ルールの整備

引値保証取引等のヘッジ取引の執行に関し、取引審査担当部署が十分なモニタリングを行うよう監視体制の整備に関する社内ルールを整備する。

取引所等における対応

取引の公正性の確保を図るとの観点から、引値保証取引等に伴う証券会社のヘッジ取引が不公正取引規制に抵触するかどうかについて、取引所等に対し、事前ヘッジの総数量、立会終了接近時におけるヘッジ数量等、買い上がり(売り下がり)、上値を抑える(買い支え)、終値形成への関与等について注視するとともに、具体的なガイドラインを公表するよう要請する。

引値保証取引等への対応



- 引値保証取引等の発注に係る社内ルールの整備
- ・引値保証取引等を行うための基準、手続の明確化
 - ・受託証券会社による執行に関する基本的な考え方の確認
 - ・受託証券会社に対する適切な指図
 - ・受託証券会社のヘッジ取引の的確なモニタリング
 - ・マーケットインパクトコスト等も勘案した、取引コストの適切な把握・管理
- 発注証券会社の選定基準に係る社内ルールの整備
引値保証取引等のあり方の見直し

- 引値保証取引等の受託に係る社内ルールの整備
引値保証取引等のヘッジ取引の執行に係る社内ルールの整備
- ・執行の基本的な考え方
 - ・個別銘柄の流動性を考慮した執行方法
 - ・大引け前の取引に係る執行方法
 - ・ヘッジ取引の特別の勘定における管理
- 引値保証取引等の監視体制に係る社内ルールの整備

- 注視する取引形態
- ・事前ヘッジの総数量
 - ・立会終了近接時におけるヘッジ数量等
 - ・買い上がり（売り下がり）
 - ・上値を抑える（買い支え）
 - ・終値形成への関与 等